

## 医学部後援会

会長 古川 善博

平成 29 年 6 月 24 日（土）に後援会の定例総会が開催されます。そこでは、平成 28 年度の事業報告、決算報告のほか、本年度の事業計画、予算案の審議、平成 29 年 3 月卒業生の保護者の役員の選任、任期満了による会長と監事の選任等が予定されております。

また、恒例の講演会は、小林弘幸先生（順天堂大学医学部病院管理学教授）から、『自律神経と腸内環境 —それが何故人生を決めるのか』との演題で講演をしていただくことになっております。大勢の会員が聴講されることを希望しております。

総会に合わせて、平成 29 年、28 年、24 年、19 年、14 年、9 年春卒の会員を対象にホームカミングデーを実施します。総会後の懇親会はご招待となっておりますので、この機会に総会・懇親会に参加され、旧交を温める機会にさせていただきたいと思っております。

ところで、私事で恐縮ですが、定例総会をもって会長の任期が満了し、退任します。平成 25 年に会長に就任して以来、順天堂大学はもちろん、同窓会、保護者会をはじめ、後援会員や役員の皆様のご協力を得て何とか後援会活動を継続することができたことに感謝し安堵しております。それと同時に、前任の白岩照男会長が敷いて下さったレールの上を只管走るだけで、百尺竿頭一歩を進めることができず、会員の皆様のご期待に応えられなかったことを申し訳なく思っております。

後援会は、保護者会（当初は父兄会）の 6 年間を通じて醸成された保護者同志の絆が卒業と同時に失われるのは如何にも惜しいと考えられた諸先輩によって設立されましたが、順天堂大学医学部後援会と名乗る以上、その目的とするところは、被後援者である順天堂大学と会員子弟のお役に立つ活動を模索し続けるということであり、後援会が所期の目的を達成することができるように、私も今後は一会員として関わっていくつもりですが、関係の皆様におかれては、後援会に対する変わらぬご支援をお願い申し上げ、退任の挨拶といたします。ありがとうございました。

## スポーツ健康科学部後援会【桜順会】

会長 神谷 隆一

### ◆桜順会は学生を応援しています！

今年も桜満開のさくらキャンパスに新入生が入ってきた。それは桜色の希望に満ちたいつもの光景だ。そんな中で世界は混沌と緊迫した状況にある。日本という国にいとそのようなことはどこ吹く風と言わんばかりに見えるのはいつものことだ。

順天堂大学に国際教養学部が創られた。企業も世の中も国際的な視野を持った人材を求め始めている。今日本が国際社会の中でどう生きていかななくてはならないかを早急に考えていかななくてはならないからだ。そこには洞察力であり想像力を持たなければならない。それは